



## 2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月12日

上場会社名 株式会社ココナラ 上場取引所 東  
コード番号 4176 URL <https://coconala.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 歩  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 田中 元 TEL 03(6712)7771  
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年8月期第3四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	4,228	26.0	299	—	214	—	240	—
2023年8月期第3四半期	3,356	20.4	△220	—	△262	—	△166	—

(注) 包括利益 2024年8月期第3四半期 128百万円 (—%) 2023年8月期第3四半期 △254百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	10.08	9.86
2023年8月期第3四半期	△7.03	—

(注) 1. 2023年8月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	6,038	3,780	36.4
2023年8月期	5,232	3,125	37.2

(参考) 自己資本 2024年8月期第3四半期 2,199百万円 2023年8月期 1,946百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	0.00	—		
2024年8月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,570	40.4	270	—	240	—	150	—	6.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社 （社名）株式会社みずほココナラ、除外 1社 （社名）—

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期3Q	23,920,700株	2023年8月期	23,839,700株
② 期末自己株式数	2024年8月期3Q	37,200株	2023年8月期	4,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期3Q	23,867,884株	2023年8月期3Q	23,720,284株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社におきましては、「一人ひとりが「自分のストーリー」を生きていく世の中をつくる」をビジョンに掲げ、EC型のサービスマーケットプレイスである「ココナラスキルマーケット」等のサービスを展開しております。当社はオフラインで日常的に行われているあらゆる取引をオンラインでより便利に置き換えていくことで、唯一無二のサービスECプラットフォームとなることを目指しております。

当社がターゲットとする個人・企業間サービスにおいては、潜在市場規模は約18兆円と非常に大きい一方、オンラインで取引される比率は1%程度と推定されています（情報通信総合研究所による推定値）。オンラインでのサービス取引は、人生100年時代の到来や働き方改革でライフスタイルが従来とは大きく変化する中、社会的にも重要性の高い市場と考えております。

当第3四半期連結累計期間につきましては、「ココナラプロ」、「ココナラコンサル」、「ココナラアシスト」といった新規事業の立ち上げを行い、ココナラ経済圏の拡大を進めた他、2024年1月に株式会社みずほ銀行との合弁会社である株式会社みずほココナラを設立し、4月にサービスを開始しました。また、「ココナラ募集」について、2024年2月に応募・募集フォーム等の大幅アップデートを行った他、4月より時間単価や月額単価で継続的な仕事を依頼できる機能をリリースしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の流通高は11,672,548千円（前年同四半期比7.4%増）、売上高は4,228,303千円（前年同四半期比26.0%増）、営業利益は299,790千円（前年同四半期は220,914千円の営業損失）、経常利益は214,206千円（前年同四半期は262,522千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は240,484千円（前年同四半期は166,674千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より、従来「スキルマーケット」としていた報告セグメントの名称を「マーケットプレイス」に、「法律相談」としていた報告セグメントの名称を「メディア」に、「テックエージェント」としていた報告セグメントの名称を「エージェント」にそれぞれ変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

#### ①マーケットプレイス

「マーケットプレイス」においては、「ココナラ募集」について、2024年2月より応募・募集フォーム等の大幅アップデートを行った他、4月には時間単価や月額単価で継続的な仕事を依頼できる機能をリリースしました。また、「みずほココナラスキルマーケット」のサービス提供を2024年4月より開始しました。

この結果、売上高は3,230,711千円（前年同四半期比9.0%増）、セグメント利益は342,039千円（前年同四半期は185,244千円のセグメント損失）となりました。

#### ②メディア

「メディア」においては、ユーザーと弁護士のマッチング精度・量ともに順調であることから有料登録弁護士数が拡大しており、これを背景として弁護士からの広告収入である固定の利用料も成長しております。

この結果、売上高は479,431千円（前年同四半期比24.3%増）、セグメント利益は115,261千円（前年同四半期比217.3%増）となりました。

#### ③エージェント

「エージェント」においては、2023年10月に優秀なアシスタントがビジネスをサポートする月額制サービス「ココナラアシスト」といった新規事業の立ち上げを行い、ココナラ経済圏の拡大を進めました。

この結果、売上高は518,160千円（前年同四半期比8,117.6%増）、セグメント損失は128,286千円（前年同四半期は48,779千円のセグメント損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より805,918千円増加し、6,038,833千円となりました。

これは主に現金及び預金が597,192千円、投資有価証券が176,066千円増加したことによるものであります。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より151,062千円増加し、2,258,013千円となりました。

これは主に前受金が76,947千円、未払法人税等が51,346千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より654,856千円増加し、3,780,820千円となりました。

これは主に非支配株主持分が303,175千円、利益剰余金が240,563千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月16日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,993,732	3,590,924
売掛金	475,700	451,735
前払費用	116,686	131,763
その他	104,545	106,191
流動資産合計	3,690,665	4,280,615
固定資産		
有形固定資産		
建物	171,161	171,161
工具、器具及び備品	98,034	98,875
減価償却累計額	△84,575	△104,957
有形固定資産合計	184,620	165,079
無形固定資産		
ソフトウェア	8,466	6,809
のれん	144,721	134,702
顧客関連資産	55,100	46,550
無形固定資産合計	208,287	188,062
投資その他の資産		
投資有価証券	893,174	1,069,241
長期前払費用	10,515	3,841
差入保証金	241,507	321,049
その他	4,143	10,943
投資その他の資産合計	1,149,341	1,405,076
固定資産合計	1,542,249	1,758,217
資産合計	5,232,914	6,038,833

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	62,974	49,879
未払金	287,635	326,384
未払費用	49,009	41,487
未払法人税等	38,927	90,274
前受金	542,078	619,025
預り金	1,001,005	1,027,785
ポイント引当金	3,127	2,895
クーポン引当金	7,567	5,802
その他	97,172	80,224
流動負債合計	2,089,497	2,243,759
固定負債		
繰延税金負債	17,453	14,253
固定負債合計	17,453	14,253
負債合計	2,106,951	2,258,013
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,238,686	1,244,936
資本剰余金	2,384,341	2,390,532
利益剰余金	△1,677,039	△1,436,475
株主資本合計	1,945,989	2,198,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112	141
その他の包括利益累計額合計	112	141
新株予約権	110,999	209,647
非支配株主持分	1,068,862	1,372,038
純資産合計	3,125,963	3,780,820
負債純資産合計	5,232,914	6,038,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
売上高	3,356,906	4,228,303
売上原価	158,423	603,705
売上総利益	3,198,482	3,624,597
販売費及び一般管理費	3,419,397	3,324,807
営業利益又は営業損失(△)	△220,914	299,790
営業外収益		
受取利息	14	15
受取還付金	7,681	8,847
投資有価証券売却益	—	4,500
その他	426	985
営業外収益合計	8,121	14,348
営業外費用		
支払利息	149	150
投資有価証券評価損	49,500	90,000
株式報酬費用消滅損	—	9,556
その他	80	225
営業外費用合計	49,729	99,932
経常利益又は経常損失(△)	△262,522	214,206
特別利益		
新株予約権戻入益	12,500	—
特別利益合計	12,500	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△250,022	214,206
法人税、住民税及び事業税	4,896	93,071
法人税等調整額	—	△3,199
法人税等合計	4,896	89,871
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△254,919	124,334
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△88,244	△116,150
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△166,674	240,484



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△254,919	124,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	440	4,654
その他の包括利益合計	440	4,654
四半期包括利益	△254,479	128,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△166,671	240,513
非支配株主に係る四半期包括利益	△87,807	△111,524

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計 (注2)
	マーケットプレイス	メディア	エージェント	計		
売上高						
一時点で移転される財	2,965,039	—	—	2,965,039	—	2,965,039
一定の期間にわたり移転される財	—	385,561	6,305	391,867	—	391,867
顧客との契約から生じる収益	2,965,039	385,561	6,305	3,356,906	—	3,356,906
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	2,965,039	385,561	6,305	3,356,906	—	3,356,906
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,965,039	385,561	6,305	3,356,906	—	3,356,906
セグメント利益又は損失(△)	△185,244	36,327	△48,779	△197,695	△23,218	△220,914

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計 (注2)
	マーケットプレイス	メディア	エージェント	計		
売上高						
一時点で移転される財	3,230,711	—	—	3,230,711	—	3,230,711
一定の期間にわたり移転される財	—	479,431	518,160	997,592	—	997,592
顧客との契約から生じる収益	3,230,711	479,431	518,160	4,228,303	—	4,228,303
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	3,230,711	479,431	518,160	4,228,303	—	4,228,303
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,230,711	479,431	518,160	4,228,303	—	4,228,303
セグメント利益又は損失(△)	342,039	115,261	△128,286	329,015	△29,224	299,790

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称変更)

第1四半期連結会計期間より、従来「スキルマーケット」としていた報告セグメントの名称を「マーケットプレイス」に、「法律相談」としていた報告セグメントの名称を「メディア」に、「テックエージェント」としていた報告セグメントの名称を「エージェント」にそれぞれ変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

(重要な後発事象)

(株式及び持分取得による企業結合)

当社は、2024年5月16日開催の取締役会において、アン・コンサルティング株式会社の株式及び合同会社EKパートナーズの持分を取得し、両社を完全子会社化することを決議し、2024年5月16日付けで株式譲渡契約を締結しました。また、2024年6月3日付で株式を取得したことにより子会社化しました。

#### 1. 企業結合の概要

##### (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

- ①被取得企業の名称 アン・コンサルティング株式会社  
事業の内容 フリーランス支援事業
- ②被取得企業の名称 合同会社EKパートナーズ  
事業の内容 資金管理

##### (2) 企業結合を行った主な理由

アン・コンサルティング株式会社は、当社グループの当該領域の事業拡大をより一層早期に実現し、当社の企業価値を最大化することができると判断いたしました。今後は、当社のマーケティングノウハウ・人材データベースの活用や、両社の顧客基盤を生かした協業関係構築を通して、より早く生産的に、ITフリーランスエンジニアのネットワークを拡大していくことを目指します。

合同会社EKパートナーズは、アン・コンサルティング株式会社株式を保有する資産管理会社であり、アン・コンサルティング株式会社を早期に完全子会社化するため持分を取得しております。今後企業価値最大化のための組織再編を検討しております。

##### (3) 企業結合日

2024年6月3日

##### (4) 企業結合の法的形式

- ①アン・コンサルティング株式会社 現金を対価とする株式取得
- ②合同会社EKパートナーズ 現金を対価とする持分取得

##### (5) 結合後企業の名称

変更ありません。

##### (6) 取得した議決権比率

- ①アン・コンサルティング株式会社 100% (うち、間接所有：46.93%)
- ②合同会社EKパートナーズ 100%

##### (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価とした株式及び持分取得により、議決権の100%を取得したためであります。

#### 2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価 現金 1,261百万円

取得原価 1,261百万円

#### 3. 主な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 (概算額) 7百万円

#### 4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

#### 5. 企業結合日に受け入れる資産および引き受ける負債の額ならびにその主な内訳

現時点では確定していません。

(資金の借入)

当社は、アン・コンサルティング株式会社の株式及び合同会社EKパートナーズの持分の取得を目的に、金融機関から必要な資金の借入を行うことを決議いたしました。

- (1) 資金の使途 アン・コンサルティング株式会社の株式及び合同会社EKパートナーズの持分の取得
- (2) 借入先 株式会社三井住友銀行
- (3) 借入総額 1,260百万円
- (4) 金利 基準金利＋スプレッド
- (5) 借入実行日 2024年6月3日
- (6) 返済期限 2031年6月3日
- (7) 返済方法 元金均等返済
- (8) 担保・保証 無担保・無保証
- (9) 財務制限条項 当社の主な財務制限条項は以下のとおりであります。

2024年8月期以降の各決算期(本決算のみ)の末日における決算報告書の数値に関して、

①調整後連結経常利益を2期連続で損失としないこと

(調整後連結経常利益：経常利益－非支配株主に帰属する純利益＋非支配株主に帰属する純損失)

②連結貸借対照表の純資産の部の合計金額を2023年8月期及び直前決算期の末日における連結貸借対照表の純資産の部の合計金額の75%以上に維持すること